

日本職業教育学会

(旧 日本産業教育学会)

第4回大会プログラム

(日本産業教育学会から通算第64回)

日時：2023年10月6日（金）～8日（日）

場所：学校法人 西野学園

札幌医学技術福祉歯科専門学校

日本職業教育学会第4回大会実行委員会 編・発行

2023年9月1日

参加者のみなさまへ

ご 挨 拶

専門学校は、「職業若しくは实际生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」目的として日本の職業教育を担う専修学校制度により1976（昭和51）年に制定されてまもなく半世紀を迎えようとしている。その間「専門士・高度専門士」という称号や「職業実践専門課程の制定」など、質の高い職業教育を目指し多くの有益な職業人を送り出してきた。

しかしながら、学校教育法上一条校ではないため、学校ではない学校という存在の中で、正式ではないが、高等教育機関としての職業教育機関という自負のもと運営をしてきたのも事実である。

このような形での職業教育の担い手として中途半端な位置づけの中存在してきたが、一方でその教育の質向上の飽くなき挑戦は近年多くの専門学校で見られている。本学園においても20年にわたる研鑽の結果、その「暗黙知」を「形式知」に置き換える事が出来るようになった。

今回このような時間を経て、より職業教育において質の高い教育を提供出来るための交流の場である大会校として開催出来ることに對し、格段な思いを持って会員の皆様を北の大地にお招きをしたい。

【第4回 大会実行委員会】

委員長 前鼻英蔵（学校法人西野学園）

実行 委員 上原慎一（北海道大学）

佐々木貴文（北海道大学）

坂口謙一（東京学芸大学）（会長）

瀧本知加（京都府立大学）（事務局長）

松田弘智（学校法人西野学園）

岡本康志（学校法人西野学園）

協 力 学校法人西野学園

連絡先（e-mail）：jsstvet2023@gmail.com

目次

日程概要	4
会場のご案内	4
参加申込方法	5
【Pass Market 使用の手順】	5
見学会	8
専門部会（1）若手研究者部会	9
専門部会（1）中国・四国地区部会 大会中部会	10
シンポジウム	10
総会	12
自由研究発表	13
[分科会 A] 専門学校と職業教育	13
[分科会 B] 若者・ジェンダーと職業教育	14
[分科会 C] 諸外国の職業教育	15
[分科会 D] 工業・農業教育	16
[分科会 E] 教育訓練課程	17
[分科会 F] 障がいと職業教育	18
[分科会 G] アメリカの職業教育	19
専門部会（2）	20

日程概要

大会（前日：見学会）10月6日（金）

13:30-17:00（予定） 見学会 札幌医学技術福祉歯科専門学校
18:00- 懇親会（予約不要、当日現地にて確認）

大会（1日目）10月7日（土）

10:30-12:00 部会（1）若手研究者部会、中国・四国部会
13:00-14:50 シンポジウム
15:00-16:30 総会

大会（2日目）10月8日（日）

9:30-12:25 自由研究発表
13:30-15:00 部会（2）専修学校部会

会場のご案内

学校法人西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校

〒064-0804 北海道札幌市中央区南5条西11丁目1289-5

アクセス

札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅下車・
2番出口より徒歩8分



参加申込方法

学会 HP に大会案内ページを設けています

<https://jsstvet.org/?p=3587>

参加申込、および大会参加費の支払いは Pass Market にてオンラインで行います。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02fe1g9312631.html>



【Pass Market 使用の手順】

TOP > セミナー、ビジネス

日本職業教育学会（第4回）札幌大会 参加申込

🕒 2023/10/6(金) 14:00~2023/10/8(日) 16:00
📍 札幌医学技術福祉歯科専門学校

イベント情報	主催者情報	当日の受付方法
<p>日本職業教育学会第4回大会を札幌にて開催いたします。</p> <p>日時：10月6日（金）～10月8日（日） ※10月6日（金）14時～職業教育見学会（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 場所：札幌医学技術福祉歯科専門学校 〒064-0804 北海道札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅下車・2番出口より徒歩8分</p> <p>本大会はハイブリット開催となり、6日（金）の見学会以外のプログラムのオンライン参加および、オンライン発表が可能です。</p>		

🗨️ コメント

チケットを申し込む

販売 2023/7/13(木) 09:00～
期間 2023/10/6(金) 15:00

[PassMarketのチケットについて](#)

チケット情報

① このチケットは主催者が発行・販売します

シンポジウム参加
無料
受付中

会員（一般）
2,000円
受付中

チケットを申し込むから参加申し込みを行います。

戻る

チケット申し込み

チケット選択

日本職業教育学会（第4回）札幌大会 参加申込
🕒 2023/10/6(金)14:00~2023/10/8(日)16:00
📍 札幌医学技術福祉歯科専門学校

シンポジウム参加

無料	-	0	+
会員（一般） 2,000円	-	1	+
会員（学生・院生） 1,000円	-	0	+
非会員（一般） 3,000円	-	0	+
非会員（学生・院生） 1,000円	-	0	+

次へ進む

該当するチケットを1枚選択します。

チケット申し込み

チケット選択 アンケート入力 お支払い情報入力 申し込み内容の確認 完了

アンケート入力

氏名【必須】

氏名(カナ)【必須】

生年月日【必須】

電話番号(連絡可能なもの)【必須】

E-mailアドレス(連絡可能なもの)【必須】

学会への参加形態【必須】

対面参加

オンライン参加

見学会【10月6日(金) 於：札幌医学技術福祉歯科専門学校】への参加【必須】

参加する

参加しない

アンケート入力ページにて、必要な情報を入力します。

参加形態や、参加プログラムを選択してください。(入力情報に基づいて参加登録を行います。)

チケット申し込み

チケット選択 アンケート入力 お支払い情報入力 申し込み内容の確認 完了

お支払い方法

PayPay残高 **0.5%獲得** ※

※PayPay残高でのお支払いで0.5%付与(上限あり) [詳細](#)

PayPay残高のご利用には本人確認が必要です。

携帯電話番号で本人確認する

PayPayを安全にご利用いただくために携帯電話番号の認証が必要です。詳細は[こちら](#) お客様のご登録状況によりSMS認証を行う必要があります。

Yahoo!ウォレット

支払い区分：一括払い

別のクレジットカードを使用する

コンビニ決済

お支払い完了後、電子チケットが発券されます。(メールからご確認いただけます。)

申し込み内容を確認する

支払い方法を選択します。コンビニ決済の場合は、メールアドレス宛に決済に必要な情報が届きます。

チケット申し込み

チケット選択 アンケート入力 お支払い情報入力 **申し込み内容の確認** 完了

メールのあて先【必須】

お申し込み完了メールを受け取るメールアドレスをご入力ください。

チケット情報

日本職業教育学会（第4回）札幌大会 参加申込
 2023/10/6(金)14:00~2023/10/8(日)16:00
 札幌医学技術福祉歯科専門学校

チケット名	価格/枚	枚数
会員（一般）	2,000円	1枚

代金の支払時期・方法、チケットの提供時期に関する事項については、[お支払い方法の表示](#)をご確認ください

お支払い金額

お支払い金額内訳：
 チケットの合計金額： 2,000円
 合計お支払い金額： **2,000円**

お支払い情報

支払い区分：一括払い

申し込み内容を確認する

※この契約はお客様と主催者との間で締結されます
 ※申し込み内容を修正する場合は「戻る」ボタンや「変更」ボタンで該当画面に戻り修正をしてください
 ※申し込みの期間・キャンセルに関する事項や商品の発送・受取が発生する場合の発送日や受取日については[イベント詳細画面](#)をご確認ください

加盟店所在地: 日本 | Merchant Location: JAPAN

支払い情報、メールアドレス等に間違いがないか確認をして、申し込みを確定させてください。

※大会参加にあたって、QR コードの確認等はいたしません、申し込み完了メールを保存しておいてください。

【留意事項】

- ・会員外の学生/院生の方は、学生証の画像データを大会実行委員会（下記事務局）へ送付して下さい。
- ・コンビニエンスストア決済の場合も、**支払いは9月25日まで**にお願いします。
- ・Zoom や発表要旨に関する情報を、申し込みをしていない方と共有しないでください。

～9月25日： PassMarket による参加申込みと支払い
 （※シンポジウムのみ参加の場合は10月6日まで申し込み可能）

9月15日： 自由研究発表要旨 提出期限

9月末： 申込者宛に自由研究発表要旨集及びZoom リンク送付

※発表要旨集はPDF の送付のみとなります。ご了承ください。

大会参加申し込みについての問い合わせ
 jimukyoku.jsstvet22@gmail.com
 （事務局長 瀧本知加）

見学会

見学先：札幌医学技術福祉歯科専門学校

〒064-0804

北海道札幌市中央区南5条西11丁目1289-5

アクセス

札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅下車・2番出口より徒歩8分

※見学会の集合場所等については、参加登録者に後日お知らせいたします。

【予定】：10月6日（金）	13時30分～15時	学園の取組発表
	15時～ 16時30分	校内見学
	16時30分～17時	質疑応答

【札幌医学技術福祉歯科専門学校概要と当日の流れ】

昭和57年4月北海道において私立初の臨床検査学科三年制（定員40名）を札幌医学技術専門にて開校し、平成4年介護福祉士科二年制（定員40名）を併設して札幌医学技術福祉専門学校に改称。平成7年4月に社会福祉科三年制（40名、現廃科）を設置、平成13年4月に道内初の三年制歯科衛生士科三年（定員50名現40名）として設置し、現在位置に移転する。平成24年札幌医療科学専門学校臨床工学技士三年制（定員40名、道内初）、言語聴覚士科三年制（定員40名、道内初）、理学療法士科三年制（定員40名）、作業療法士科三年制（定員40名）と併合し、現校名である「札幌医学技術福祉歯科専門学校」となる。

今回の見学会は、本学園教員の取組である「教務必携」「クラス運営ハンドブック」「西野学園カリキュラムマネジメント（NCM）」についての説明、質疑応答を行いたいと思います。これら在本学園では「新三点セット」と位置づけ、教員を教員たらしめるためのグッズとして開発、今年度から運用を開始している。専門学校教員は多くは前職が学科の現業職についてから教員になっており、教員の教育を受けて教員になった訳ではない。そのため、教務について慣れない部分、授業の仕方に対する不安、CP（カリキュラムポリシー）をDP（ディプロマポリシー）にどう連携していくのか、そして担任の役割についての示唆が必要になってきた。どうしても教員の出入りのある世界であるので、これまでの各教員の持つ「暗黙知」を「形式知」として明文化し、各教員に植え付けていくことが重要と考え、これを「新三点セット」として取りまとめたのである。その説明と、それを実際に体現している授業風景を見学してもらう予定ですので、少々長丁場になると思いますが、多くの方のご参加をお待ちしております。

なお、当日終了後懇親会を予定しておりますが、参加者が決定した後ご希望をメールにてお聞きしますので、ご参加の予定の方はその際にお申し出下さい。

専門部会（1）若手研究者部会

10月7日（土）10:30~12:00

研究交流会テーマ

「これからの職業教育学研究・職業教育学会のあり方を考える」

【開催趣旨】

コロナ禍を経て、4年ぶりの対面を中心とした大会が開催されることとなった。若手研究者部会では、学会のあり方についてぎくばらに意見交流する機会として対面での研究交流会を開催する。

この間、学会では活動の活性化を目指した検討が続けられており、2024年会期（2023年9月～）から、学会誌の発行回数の見直し、ニューズレターの発行の開始、オンラインを活用した会員管理システムの運用など、具体的な取り組みが開始される予定となっている。本部会では、若手研究者部会の代表でもある瀧本（事務局長）より、これら今後の学会についての説明をうけ、若手会員からの意見を聞き、学会運営に反映できるようにしたい。

また、今回の研究交流会は、久しぶりの再会や、この間、入会していただいた新しい会員との、近況報告・情報交流の機会ともなる。

研究成果等の紹介のために、配布物を持参、配布していただくことも可能としたい。この機会を活用して、有意義な交流を行ないたい。

【内容】

- 開催趣旨説明：瀧本知加（若手研究者部会代表・事務局長）
- 参加者自己紹介、近況報告等
- 今後の学会のあり方について情報交流と意見交換

※本部会は対面のみで実施いたします。

※ラウンドテーブル形式で行い、全ての参加者に発言をしていただきます。

問い合わせ

瀧本知加：c_takimoto@kpu.ac.jp

専門部会（1）中国・四国地区部会 大会中部会

10月7日(土)10:30-12:00

テーマ： 中中年・社会人大学生の学び直しと「職業教育」

開催形式：

オンライン開催のみ

ただし、札幌会場にお越しの方も、ご持参されるパソコン、スマートフォンからの参加を歓迎します（ヘッドセット/イヤホン・マイクの持参をお勧めします）。

企画経緯・当日概要：

中国四国地区部会では、下記のように月例オンライン・サロンで、放送大学で学ぶ中中年・社会人学生の方にゲストスピーチ（話題提供）いただきました（敬称略）。

2022/7/11 西川正史 国土交通省研修所「航空保安大学校」の教官体験

2023/6/10 西川正史 趣味>学校選択>職業選択

2023/6/12 河野朋子 放送大学と職業教育 河野朋子さんの場合（前半）

～心理学・卒研発表の再現

「焚き火映像を見ることによる生理的变化及び気分変化の検討」

2023/6/19 河野朋子 放送大学と職業教育 河野朋子さんの場合（後半）

～私は放送大学で学んだ心理学を今後こう活かしたい

放送大学は教養学部のみ単科大学です。教員免許等の資格取得には強くありません。実験、実習は皆無ではありませんが、通信制であるがゆえに弱いです。ですが、上記お二人に例を見るように、放送大学での学びを「職業教育」的に活用している方も多くおられます。

そのような皆さんにゲストスピーチ（オンラインで参加の予定）をいただいた後、ゲスト同士の討論、本学会員の皆さんとの質疑応答・意見交換により、「中中年・社会人大学生の学び直し」と「職業教育」の関連・相互関係を明らかにする試みを行います。

登壇者（ゲスト・スピーカー）： 放送大学で学ぶ中中年・社会人学生の皆さん

河野朋子さん 放送大学での学びを活かして、これから私がしたいこと

川西利彦さん 放送大学と産業能率大学の差異・同質性

コメンテーター： 伊藤一雄会員（元高野山大学）

関連連絡：

本大会中部会のイベントおよび、振り返りイベントを9月～11月にかけてオンラインで実施します。詳細、本部会のHP (<http://jsstvet.org/?cat=15>) より逐次公開します。

文責： 中国四国地区部会 事務局 片山勝己（マツダ（株））シンポジウム
10月7日（土）13:00~14:50

テーマ：「青年の就職指導・進路選択意識 ―専門学校生を中心に―」

今大会では、青年の就職指導・進路選択意識の問題を取り上げることとした。そして、会場校であり、高等学校卒業者の重要な進学先の一つになっている専門学校に焦点をあて、1) 専門学校に送り出す側（高校教員、特に普通科）、2) 専門学校での実状（受け入れる側）、3) 研究者の3者からテーマについて報告していただき、現状を深く理解するとともに、本学会が考究しなければならない課題を明確にしたい。

シンポジスト

- 1) 前鼻 英蔵（学校法人西野学園）
専門学校進学者アンケート結果からみえてくること

- 2) 田島 剛（北海道札幌東陵高等学校、北海道高等学校進路指導協議会事務局
長）
進路指導担当の立場から

- 3) 南部 詠子（学校法人西野学園学生サポートセンター長）
専門学校教員の立場から

- 4) 小田 茜（久留米大学）
専門学校生研究の立場から

司 会：

丸山 剛史（宇都宮大学）
植上 一希（福岡大学）

- 本シンポジウムは非会員にも参加費無料にて公開いたします。
- シンポジウム参加者の参加登録も Pass Market から行ってください。
(無料のチケットを購入して、必要事項の記入などを行なってください。)

総会

10月7日(土) 15:00~16:30

本大会の総会は、対面およびオンラインの併用で実施します。
総会への参加には Pass Market による手続きは不要です。

会員の方で総会にオンライン参加される方は、以下の Zoom アドレスよりご参加ください。

<https://us06web.zoom.us/j/85494549144?pwd=cG9EMkxHQ0paZ25LUUZuLzVWSTgvUT09>

ミーティング ID: 854 9454 9144

パスコード: 861998



委任状提出フォーム

総会での採決にあたって議決権を委任される方は以下よりご入力ください。

<https://forms.gle/XjCN3pHLMi9ufMVQ7>



表決フォーム

本総会では、対面参加の方、オンライン参加の方ともに、フォームを通して表決をしていただきます。(総会開催後に入力可能となります)

<https://forms.gle/LsnoRRPjoU97QmLW7>



※総会資料は、当日印刷したものを配布するとともに、オンライン参加者に対しては、zoom のチャットから配布いたします。

総会に関するお問い合わせ

jimukyoku.jsstvet22@gmail.com

(事務局長 瀧本知加)

自由研究発表

10月8日（日）9:30~12:25

[分科会 A] 専門学校と職業教育

司会：瀧本知加（京都府立大学）

9:30~10:20

A-1 専門学校教員の参入過程に関する検討—教員の学歴に着目して—

佐藤昭宏（ベネッセ教育総合研究所）

植上一希（福岡大学）

丹田桂太（大分大学）

10:20~10:45

A-2 専門学校の評価制度：他校種との比較を中心に

不破克憲（星槎大学大学院/名古屋工学院専門学校）

10:45~11:10

A-3 専門学校の地域配置に対する専門学校の設置主体の影響力の測定方法に関する
考察

水田真理（学校法人 片柳学園）

総括討論 11:10~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 B] 若者・ジェンダーと職業教育

司会：新谷康浩（横浜国立大学）

9:30~9:55

B-1 短期大学生における職業的汎用的能力形成に関する一考察

—学びと経験の場をとおして—

渡邊和明（鹿児島大学）

9:55~10:20

B-2 女紅場は職業教育の場であったのか

倉田研一（無所属）

10:20~10:45

B-3 専門学校生の「好き」を動機とした在学経験に関する一考察

—美容・ファッション・製菓系専門学校生への聞き取り調査結果から—

小田茜（久留米大学）

10:45~11:10

B-4 子ども・若者の職業希望と生活実態

三浦芳恵（東京都立大学子ども・若者貧困研究センター）

11:10~11:35

B-5 戦後における郡是の企業内教育の再興—山崎隆の取り組みを中心に—

田中卓也（育英大学）

総括討論 11:35~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 C] 諸外国の職業教育

司会：坂野慎二（玉川大学）

~~9:30~9:55~~

~~C-1 職業専門資格の国際化と職業専門陶冶(VPET)-~~

~~西之園晴夫（NPO 学習開発研究所）~~

9:30~9:55

C-2 韓国の第3次教育課程下における KEDI の「中学校技術教育効率化研究」に関する
内容と特徴

孫用直（東京学芸大学大学院）

坂口謙一（東京学芸大学）

9:55~10:20

C-3 スウェーデンにおける 1994 年版コースプラン作成過程にみる教育政策立案者と教
員のスロイド科に対する目的意識

深井もも（東京学芸大学大学院）

木下龍（千葉大学）

10:20~10:45

C-4 ドイツの職業教育訓練における労働組合の役割と戦略

鈴木由真（東京大学大学院）

10:45~11:10

C-5 韓国の政府省庁の支援による中等段階の職業係高の政策
～中小ベンチャー企業部の事業を中心に～

Sang-hyun Lee（忠南大学）

総括討論 11:10~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 D] 工業・農業教育

司会：渡部容子（名古屋女子大学）

9:30~9:55

D-1 工科系大学・学部における工業科教員養成のための履修指導の実態

疋田祥人（大阪工業大学）

9:55~10:20

D-2 東京工業大学附属科学技術高校機械システム分野の課題研究テーマの分析

辰巳育男（大阪工業大学）

10:20~10:45

D-3 農業後継者教育機関が果たしてきた役割と現状

阿部英之助（大東文化大学）

10:45~11:10

D-4 農業高校の多様化と再編成をめぐる現状と課題

井上真求（京都府立大学[研]）

総括討論 11:10~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 E] 教育訓練課程

司会：沼口博（大東文化大学[名]）

9:30~9:55

E-1 AI を活用した授業者の抑揚改善に関する調査

中村友基（職業能力開発総合大学校）

新井吾朗（職業能力開発総合大学校）

9:55~10:20

E-2 1950年代前半の教育課程審議会における高等学校普通課程における職業科目導入
に関する審議

丸山剛史（宇都宮大学）

10:20~10:45

~~E-3 認定訓練の拡がり可能性—認定訓練校アンケート調査結果から~~

~~永田萬亨（福岡教育大学[名]）~~

10:45~11:10 10:20~10:45

E-4 戦後の電話インフラの発達における鈴鹿電気通信学園が果たした役割

加藤敬之（愛知県立旭丘高等学校）

総括討論 10:45~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 F] 障がいと職業教育

司会：片山勝巳（放送大学[学]）

9:30~9:55

F-1 技術・職業教育の視点からみた知的障害特別支援教育の特異性

～障害者教育訓練部会設立にむけて～

尾高進（工学院大学）

9:55~10:20

F-2 福祉施策における障害者就労支援の取り組みについて

平川政利（所沢市民生委員・児童委員連合会）

10:20~10:45

F-3 職業訓練での障害者（またはその可能性のある者）への支援の現状と課題

～障害者教育訓練部会設立にむけて～

深江裕忠（職業能力開発総合大学校）

総括討論 10:45~12:25

自由研究発表

10月8日(日) 9:30~12:25

[分科会 G]アメリカの職業教育

司会：横尾恒隆（横浜国立大学[名]）

9:30~9:55

G-1 オハイオ州における中等職業教育システムの特徴ーテック・センターを中心にー

石嶺ちづる（愛知教育大学）

芦沢柚香（筑波大学大学院）

9:55~10:20

G-2 米国カリフォルニア州のハイスクールにおける統合カリキュラム

ー州レベルの科目開発を中心に

西美江（関西女子短期大学）

10:20~10:45

G-3 米国における批判的教育学に基づく技術学教育の展開と影響

木下龍（千葉大学）

総括討論 10:45~12:25

青池学園グループの取組み

青池 浩生 (学校法人青池学園 理事長)

1. 青池学園のご紹介

青池学園は2000年12月に学校法人設置認可を受け、翌年4月に青池医療福祉専門学校を開校した。以来23年間「医食同源」を建学の精神に「すべては学生、生徒のために」を理念として福井県、富山県で専門学校を4校設置。2020年に広域通信制高等学校(北陸3県、他都県3県、計6県区域)を設置。2022年より全国・海外へと区域拡大し、グローバルをキーワードに校名をAOIKE高等学校とアルファベットに変更した。この機に生徒が使用する学びのプラットフォーム(AVOS)を自社開発。メタバースを導入した新たな学びにもチャレンジしている。現在サポート校2校に加え、今年4月新たな学びの場として東京に原宿AIA高等学院(オルタナティブスクール)を開校。また海外事業として2019年にフィリピンにAIAP(AOIKE INTERNATIONAL ACADEMY PHILLIPIN)を開校、現在ボホール校、タガイタイ校2校を展開している。

2. AOIKE 高等学校 AVOS での学び

AOIKE 高校(広域通信制高校)で使用するオリジナルな学びのシステムとして、すべての学びをタブレットで完結できるプラットフォームAVOSを自社開発。メタバースを導入した次世代eラーニングシステムが特徴。eラーニングシステム、LMS両機能がシームレスに連動してワンパッケージとなっている。現在、通信制高校だけでなく専門学校でも同システムを採用し、他の教育機関への紹介も開始している。

3. 原宿 AIA 高等学院の取組み

一人ひとりの個性を尊重し、豊かな人生や可能性に挑戦できる未来の教育機関として開校。Borderless、Creativity、Diversity 3つのカリキュラムを主体に全員が海外留学にチャレンジするオルタナティブスクールとして多様な講師陣、企業連携で、東京原宿から一人ひとりの成長をサポートしていきたい。

4. AIAP の取組み

ボホール州立大学はじめ複数の大学と連携協定を結び、大学内での日本語クラスの設置をはじめ日本語教育機関としてはボホール校、タガイタイ校2校で展開し、希望者には日本への留学も紹介している。同時に英語を学ぶための語学学校を併設し、日本から通信制高校や原宿AIA生徒の留学先として、またグローバル人材の育成や現地大学、海外大学進学のための語学スクールとして機能している。

5. まとめ

日本社会に希望を持ってない若者が増えている。これまでと変わらない横並びの教育、型通りの教育では、若者の希望や自信を育むことはできない。これまでの常識を疑い、学生や生徒の視点に立った教育の在り方を今一度模索し、変化の激しい社会に教育機関としていかに適応し続けることができるかが大事であると考え。当学園においては必要なチャレンジを今後も止めることなく教職員一丸となり学生、生徒の未来のために前進していきたい。